11 月号の天気コラム

お国違えば

「小春日和」は海外にもあります。カナダは「インディアンサマー」、ドイツは「老婦人の夏」、ロシアは「女の夏」、冬支度をしたり、家事に追われて短い夏を楽しめなかった女性たちがホッと一息つける日という意味です。「夏」ということばが使われるのは、緯度の高い国々では夏の方が快適だからです。表現方法もずいぶん違うものですね。（日本気象協会編、アリス館）』より

会報閲覧室（玉造連盟事務所）

『兵庫労山』2017 年 11 月号・№454　　兵庫県勤労者山岳連盟／19 頁

毎月、各会から会報や府県連盟ニュースが連盟事務所に届けられています。この会報・ニュースは、いつでも閲覧できるように連盟事務所（玉造）の会報閲覧コーナーに置いています。いつでも是非ご覧ください。

今回はこの春に取り上げた兵庫県勤労者山岳連盟の（以下兵庫労山と略）の機関誌をもう一度紹介しましょう。私はコンパクトな兵庫労山の機関誌が気に入り、出来ればシンプルなこのような機関紙創りもいいな、と個人的に想っています。毎月、表紙を飾る山行報告としての写真に引き付けられます。今回の写真はネパールパタンジェ村の「耐震モデルハウス（集会所）」完成、モデルハウス前の村の人たちの表情は夢がいっぱい膨らんだように明るいのが印象的です。兵庫労山の有志で 2015 年に「ネパールパタンジェ村サポート活動、夢広の会」を結成され、その直後に起きたネパール大地震から 2 年 5 ケ月を経て、現地の村に「耐震モデルハウス」が建設されたそうです。「知識や技術を提供することで村人の生活向上及び子どもたちの将来に夢を広げ、村との交流を通じて私たちにも夢を広げる」ことを目標に交流とサポートを続けておられる夢広の会、この喜びの報告会の記事も兵庫労山機関誌に掲載されていました。

10 月、この一冊を　『全国棚田ガイド TANADAS』（中島峰広・監修、家の光協会）

私の最近の山行スタイルの一つに「山プラス棚田」があります。今年も登山を兼ねて石川県、島根県、岐阜県の棚田百選の棚田に行ってきました。まだ仕事を続けているのでなかなか専念できませんが、（棚田学会にも属し）いつまでも残してほしい日本の風景である棚田が定年後に研究してみたいテーマでした。山の斜面や谷間の傾斜地につくられた水田－棚田、どこか懐かしさを感じる風景が人を魅了します。『全国棚田ガイド』には棚田百選以外にプラス 122 カ所の美しい棚田も紹介されています。棚田の楽しみ方や棚田オーナー制度、保全の取り組みなど情報が満載。みなさんも山の帰りに隠れた棚田に行ってみませんか。

◇編集後記◇

『大阪労山ニュース』に毎月、三鍋敏郎さん（高槻労山）に山行報告をお願いしています。現在は京都市南区で理髪店を営み、休日には毎週のように山歩きを楽しまれています。とくに登山道のない無名峰を巡っておられるのを知り、三鍋さんの山行記録に出会う度、いつも山への刺激をいただいているのです。また三鍋さんは豊かなブナの森を求めて近畿から中国、中部地方の山々を探索され、山道で出会う草花や木々などを版木に彫られておられます。実は先日、三鍋さんから「2018 年山歩きカレンダー」を送っていただきました。山歩きをテーマにした十二点の作品、どの版画も季節感が溢れています。なかでも七月のミヤマダイコンソウへのメッセージが三鍋さんの人柄も伝わってきます。「風の強い岩場に咲くのは貴女の意地。僕が山道のない尾根を歩くのと良く似ている」と。2018 年、このカレンダーをめくりながら、また元気いっぱいに山歩きに行きたと思いました。

2018 年カレンダー

11. 10 岩村城の６段壁の石垣

恵那市坂折の石積み棚田

11 月 10 日（金）、日帰りで恵那市岩村城と坂折棚田へ行ってきました。岩村城は日本三大山城（他に奈良・高取城、岡山備中松山城）の一つです。高取城は会山行で何度も、備中松山城はこの夏に行ったので、今回はどうしても岩村城に行ってみたかった最後の山城でした。築城は 1185 年、激動の時代を経て明治維新まで 700 年にわたり存続した名城とか。岩村の城下町から山頂（717m）に向かってあるくと、天然の峻険な地形を利用したことがよく分かります。山頂には本丸跡があり、城下町や四方の山々が一望できます。この日ははるか彼方に台形の恵那山が横たわっていました。いつまでも眺めていたい風景です。岩村城の帰りは、恒例の恵那市の坂折棚田へ。折坂棚田は日本の代表的な石積みの棚田といわれ 400 年の歴史を経ています。稲刈りは終わっていましたが、稲干しや野焼きののどかな風景が広がっていました。（大西）

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

今月も各会より会報を送っていただきました。　安治川山の会ニュース（安治川山の会）、やまなかま（泉州労山）、きたろうニュース（きたろうＨＣ）、にしよど（西淀労山）、ぽんぽん山（高槻）、奈良県連ニュース滋賀県連ニュース、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、ＨＣかざぐるま、京都労山、噴煙（鹿児島労山）、兵庫労山会報、県連ニュース（和歌山労山）、明昭（西宮明昭山の会）

編集・発行　入澤、大西秀、笠井、園、高橋、中井、中尾、服部、大西清

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊